

授業科目名 <英訳>	西洋史学(特殊講義) European History (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 准教授 伊藤 順二				
配当学年	3回生以上	単位数	4	開講期	通年	曜時限	木2	授業形態	特殊講義
題目	末期ロシア帝国と戦争								
【授業の概要・目的】									
<p>第一次世界大戦100周年が目前となった現在、大戦の歴史的意義の再検討がさまざまな分野で進められている。本講義ではロシアのおこなった戦争を、19世紀以来の帝国統治技法の集大成であるとともに現代世界の幕を開いた事件として俯瞰し、近代と現代との連続性について一定の視座を提供する。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>以下の内容について、各2-3回の講義を行う予定である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イントロダクション：ミリュコフの弾劾演説 ・スキタイ人とチュートン人 ・ロシアのメシアニズム ・露土戦争と「三国干渉」 ・ロシアの中のドイツ ・第一次世界大戦：「スパイによる敗北」 ・文化的動員：敵のイメージ ・敵性住民の強制移住 ・バルカン戦争と列強 ・ジハードと異教徒徴募 ・中央アジアの反乱 ・厭戦と反戦 									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
期末レポートおよび中間レポートによる。									
【教科書】									
プリントを配布する。									
【参考書等】									
(参考書) 授業中に紹介する									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
オフィスアワーは、金曜4限とする。									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									